

第 20 回（2023 年）環境情報科学ポスターセッション

優秀ポスターの発表

2023 年 12 月 1 8 日に開催された 2023 年度環境情報科学 研究発表大会において、第 20 回環境情報科学ポスターセッションでの研究発表が行われました。

学術委員等の審査委員 8 名において、発表内容やデザイン、質疑応答への対応の観点について公正に採点し、また集計結果についての厳正な審議のうえで、下記優秀賞 10 点を選定しました。優秀賞は一般の部と学生の部ごとに、総合的に評価の高かった順に理事長賞・学術委員長賞・事務局長賞として選定しました。受賞者の皆様、おめでとうございます！

研究成果を取りまとめていただいて、ぜひ今後の大会での研究論文発表などにつなげていただきたいと思います。次回に向けて益々の研究の推進をよろしくお願ひします。



【学生の部】

理事長賞	<p>① 機械学習を用いたメガソーラー開発事例の空間特性の分析 増田惟吹氏：大阪大学工学部環境・エネルギー工学科</p> <p>② 気候変動を考慮した洪水ハザードエリアに賦存する建築物ストックの将来推計 一名古屋市を例として 細川莉来氏：名古屋大学工学部環境土木・建築学科</p>
学術委員長賞	<p>① 生態系保全・防災を考慮した太陽光・陸上風力ポテンシャルの評価：2030年エネルギーミックス目標との比較 東出天舞音氏：大阪大学工学部環境・エネルギー工学科</p> <p>② 不飽和土壌中からの揮発性有機化合物の環境変動を考慮した解析と室内健康リスク評価 島 生成氏：横浜国立大学大学院環境情報学府</p>
事務局長賞	<p>① 多主体参加型の気候変動適応まちづくりワークショップ手法 その 2-社会実験を踏まえた予算制約下での施策導入場所の検討- 福山遼平氏：東京大学大学院 工学系研究科</p> <p>② 昆虫食品に対する消費者選好-コオロギ粉末利用食品を対象として- 遠矢浩気氏：明治大学農学部食料環境政策学科</p> <p>③ 都道府県別プラネタリーバウンダリーとソーシャルバウンダリーの評価 渡辺 舞氏：大阪大学・工学部・環境エネルギー工学科</p>

【一般の部】

理事長賞	PFAS に関するリスクコミュニケーションのあり方の考察 青木玲子氏：(株)環境管理センター 基盤整備・研究開発室
学術委員長賞	個人の属性・状態を考慮できる新たな熱中症リスク評価 仲吉信人氏：東京理科大学創域理工学部社会基盤工学科
事務局長賞	台湾における淡水河流域の土地利用将来予測と農業・農村への影響 Huang Wanhui 氏：東京大学大学院農学生命科学研究科